

宮川 彬良 / 指揮とピアノ、お話、作曲・編曲 Akira Miyagawa



©Mikako Ishiguro

1961年生まれ。作曲家、舞台音楽家。東京藝術大学在学中より劇団四季、東京ディズニーランドなどのショーの音楽を担当。代表作に「ONE MAN'S DREAM」「身毒丸」「ザ・ヒットパレード」「マツケンサンバII」など。これまでに「大阪フィル・ポップス・コンサート」の音楽監督を務めたほか、「宮川彬良&アンサンブル・ベガ」「コンチェルトンテII 宮川彬良vs新日本フィルハーモニー交響楽団」2014年～「Osaka Shion Wind Orchestra」の音楽監督など、自身が作曲、編曲、指揮、ピアノ演奏、解説を行いながら進める独自のコンサートスタイルで人気を呼んでいる。札幌交響楽団においても「モダンコンサート」「大発見コンサート」で幅広い年代に好評を得ている。NHK-Eテレ「クインテット」、BS2「どれみふぁワンダーランド」、BSプレミアム「宮川彬良のショータイム」の音楽担当、及び出演。アニメ「宇宙戦艦ヤマト2199」の音楽を担当。2013年歌劇「あしたの瞳」、2015年歌劇「ブラックジャック」を発表、2016年NHK木曜時代劇「ちかえもん」、2017年4月から放映のNHK連続テレビ小説「ひよっこ」の音楽担当等、多岐に渡るジャンルで活躍している。

●宮川彬良 オフィシャル・ホームページ <http://akira-miyagawa.com/>

新井 鷗子 / 構成 Oko Arai

東京藝術大学楽理科・作曲科卒業。クラシックコンサートの構成作家として活躍し、札幌においても「アキラさんのモダンコンサート」「アキラさんの大発見コンサート」の構成を担当。「題名のない音楽会」などテレビの音楽番組も多数手掛けており、NHK音楽教育番組の構成では国際エミー賞に入選を果たした。著書の音楽劇台本シリーズ「おはなしクラシック」も好評を得ている。東京藝術大学特任教授、洗足学園音楽大学客員教授。

札幌交響楽団 Sapporo Symphony Orchestra

札幌交響楽団は1961年に発足、北海道唯一のプロ・オーケストラとして、「札幌」の愛称で親しまれている。透明感のあるサウンドとパワフルな表現力は雄大な北海道にふさわしいオーケストラとして広く知られている。歴代指揮者は名誉創立指揮者の荒谷正雄、ペーター・シュヴァルツ、岩城宏之、秋山和慶、尾高忠明などが務めた。現在、首席指揮者のマックス・ボンマーのほか、名誉音楽監督の尾高忠明、名誉指揮者のラドミル・エリシュカ、指揮者として佐藤俊太郎と垣内悠希を擁し、2017年4月から友情客演指揮者に広上淳一を迎える。年に約120回のオーケストラ・コンサートを行うほか、積極的に地域活動に参加、年に約50回の小編成での教育福祉活動を行っている。海外公演はこれまでに、アメリカ、英国、ドイツ、イタリア、東南アジア、韓国、台湾を訪問、各地で好評を博した。レコーディングにも積極的に、尾高とのシベリウス、エリシュカとのドヴォルジャーク、ブラームス、チャイコフスキーなどがある。ボンマーともメンデルスゾーン、ブルックナー、シューマン&R.シュトラウスがリリースされ、高い評価を得ている。



●札幌交響楽団演奏会予定(2017年4月～5月)

会場：札幌コンサートホールKitara

S C H E D U L E

4月21日(金) 19:00開演 22日(土) 14:00開演	第598回定期演奏会「友情客演指揮者 広上淳一 就任記念演奏会」 広上淳一(指揮) ダニエル・ホープ(ヴァイオリン) 札幌合唱団(女声合唱) 曲目/コロンゴルト:ヴァイオリン協奏曲 ホルスト:組曲「惑星」 全席指定 3,000円～6,500円 U25割 1,500円
5月14日(日) 15:00開演	札幌シンフォニック・ブラス 2017 山下一史(指揮) 特別共演=札幌市内高校吹奏楽部員 第1部「札幌-オーケストラの響き」～ファリャ:「恋は魔術師」より「火祭りの踊り」ほか 第2部「札幌スペシャル・ブラス」～2017年度全日本吹奏楽コンクール課題曲よりほか 自由席 3,000円 U25割 1,000円 指定席 4,000円 U25割 2,000円 ※学校等団体申込み特典あり ※指定席は Kitara チケットセンター 限定販売
5月19日(金) 19:00開演 20日(土) 14:00開演	第599回定期演奏会「ラトヴィアより世界が驚嘆の合唱団」 ハイッツ・ホリガー(指揮) ラトヴィア放送合唱団(独唱・合唱) 曲目/シューマン:ミサ・サクラ マラー:アダージェット ドビュッシー:「海」ほか 全席指定 3,000円～6,500円 U25割 1,500円

*U25 割は 1992 年以降生まれ対象 未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット販売など詳細はホームページをご覧ください。Twitter、フェイスブックでも情報発信中

札幌交響楽団オフィシャル・ホームページ ▶▶▶ <http://www.sso.or.jp>

Twitter @sapporosymphony

